

子どもたちの豊かな心を育てるために——電子メディア社会の中で育つ——

深谷昌志（東京成徳大学子ども学部）

1. 子どもが変わったのか

変化をとらえにくい—マスとしての変化

子どもの「原型」とはどんな存在か

①遊ぶ子ども＝「子供たちは、学校から帰ると家の中にカバンを投げ出してあちこちから集まってくる」（大島政男 M44、東京「大正も遠く」）

②学ぶ子ども＝「学校で遅くまで補習勉強をし、宇東坂を帰る頃は真っ暗になり、厳寒の頃とて身を切られる程でした」（「堀之内小学校百年史」昭和2年卒）

③働く子ども＝「朝5時起きし、飯炊きに子守に川への水汲み、つらいとは全然思わん。周囲はみな、そうやから、帰る家もない」（大正3年大工、大谷晃一「現代職人伝」）

「遊ぶ」・「学ぶ」・「働く」の組み合わせ

昭和初期（または、昭和30年代前半）の都市の子ども像＝近代型の子ども像（童心礼讃）

明治期の子ども像 ＝遊ぶ（×）、学ぶ（△）、働く（○）

大正末期の子ども像 ＝遊ぶ（○）、学ぶ（△）、働く（△）

昭和の子ども像 ＝遊ぶ（△）、学ぶ（○）、働く（△）

現代の子ども像 ＝遊ぶ（×）、学ぶ（△）、働く（×）

変化をとらえる鏡が必要——時系列、横断的

2. 鏡の事例——日韓中学生の比較調査(2003年)（小学5年生2001年）

表1 テレビの視聴時間

	1時間以内	2時間	3時間以上	平均	小学生
東京	13.4	25.1	61.5	2時間26分	2時間41分
ソウル	17.4	46.1	36.5	1時間31分	1時間29分

表2 家庭学習時間

	1時間以内	2時間	3時間以上	平均	小学生
東京	51.8	23.4	24.8	57分	38分
ソウル	43.8	17.8	38.4	1時間20分	1時間55分

表3 進学予定

	全体		東京		ソウル		小学生	
	東京	ソウル	男子	女子	男子	女子	東京	ソウル
短大まで	39.8	20.7	32.2	48.6	21.4	19.9	53.0	16.2

普通4大	26.6	27.4	26.3	26.9	24.3	31.3	32.1	34.2
難関大	15.9	40.0	20.5	10.4	43.9	35.3	14.9	49.6
その他	17.8	11.5	21.0	14.0	10.5	13.4	—	—

表4 ビッグな目標への達成

	東京	ソウル	差	小学生	東京	ソウル
一流の大学教授	16.1	<40.2	24.1		16.0	45.3
一流の芸術家	17.9	<38.3	20.4		20.8	36.5
一流の歌手	21.4	<42.5	21.1		27.6	36.6
難病治療の名医	22.9	<42.1	19.2		18.7	26.7
大会社の社長	30.7	<57.6	26.9		16.8	51.5

「たぶん可能」「可能かも」の小計

表5 毎日の楽しさ

	とても	わりと	あまり	全然
全体・東京	29.9	54.8	12.4	2.9
・ソウル	14.0	60.6	22.2	3.2
男子・東京	28.2	55.7	13.3	2.8
・ソウル	14.8	60.8	21.1	3.2
女子・東京	31.9	53.7	11.4	3.0
・ソウル	13.0	60.2	23.6	3.2

表6 現在の体調

	よく	わりと	小計	小学生	東京	ソウル
貧血ぎみ・東京	7.0	12.5	19.5			
・ソウル	17.8	25.4	43.2	朝起きた時、疲れ	12.0	36.5
胃が痛く・東京	7.0	13.2	20.2			
・ソウル	12.4	20.7	33.1			
食欲がない・東京	13.8	16.6	30.4			
・ソウル	23.8	28.2	52.0			

(「とても」の割合)

表7 学校の楽しさ

	楽しい	やや	楽しくない
東京	38.4	54.5	7.2
ソウル	21.7	70.6	7.8

ソウル＝禁欲的で意欲的に毎日を送る。だが、疲れが見られる

東京＝のんびり楽しく毎日を送る。しかし、無気力

それぞれの社会に、それぞれの子どもの発達課題

北京——一人っ子

ロスアンゼルス——他民族社会

ストックホルム——家族の変容 マニラー貧困

日本（東京）的な成長のスタイル

3 変容を促す要因

- 1) 少子化傾向の深まり
- 2) 年功序列型就労体系の崩壊
- 3) 学歴の機能低下
- 4) 絆として家族機能の揺らぎ、
- 5) 地域的な基盤の喪失
- 6) 電子メディアの中での成長など

4 電子メディアの中の成長—メディアと関連させて

1) メディアとの係わり

- ①、電子メディア時代—昭和61年＝ファミコン、スーパーマリオ、ドラクエ
- ②、テレビ時代—昭和37年＝テレビ契約台数1千万台、「鉄腕アトム」「鉄人28号」
- ③、ラジオ時代—昭和始め＝「鐘の鳴る丘」「笛吹き童子」
- ④、活字メディア—大正始め＝少年倶楽部、立川文庫
- ⑤、直接体験の世界

直接体験＋④目＋③耳＋②情報が家に＋①情報が個人レベルに
テレビの家庭への進入は子ども社会を変えた、

例 紙芝居と駄菓子屋が消えた——ギャング集団の崩壊

電子メディアの子ども部屋への侵入は子ども自身を変えた

例 （社会的な）ひきこもり

2) 電子メディアの功罪

①、間接体験の拡大と直接体験の矮小化

＋ 大人と同じ情報

－ バーチャル・リアリティー——間接体験の蓄積

②、ネットワークの拡大と巣籠り

＋ 時間や場を越えて、友とふれあう

－ メカニックな友、肌のぬくもりを通さないメールの友

③、伸びる自我と縮小する自我

＋ 地域や性、年齢の枠を越えて

ー 社会的なひきこもり

発達課題＝生の体験を積む＋人間関係を育てる＋開かれた自己像を築く

5、教育への影響

1) 近代化の中での日本の学校

- ①西欧化された知識の伝達——和算と洋算、往来物と万国地理、土着からの離陸、
- ②基準を設定し、集団作り——学級、学校行事、
- ③業績（成績）による選抜——級長制、入試、選抜のシステム

前提＝ナマの体験を積み、集団生活に慣れ、意欲的な子ども

近代化のモデル——20世紀の生み出した優れた革新的な装置

2) 「学校」の終焉

- ①知識伝達の効用低下——情報量の爆発と陳腐化、
 - ②集団生活に不慣れ——いじめ、学級崩壊、不登校
 - ②淘汰機能の喪失——入試の機能の低下、高校中退、フリーター
- 子どもの変化にシステムが不適合

3) 「学校」機能の抜本的な見直し

6、21世紀の子ども像

生の体験を積む＋人間関係を育てる＋開かれた自己像を築く

「受身で教わる」のではなく「自主的に成長」

- ① 体験の場としての現代版の子ども宿
- ② 学校の機能縮小
- ③ 家庭的な場の設定

①～③をセットで

子どもの成長を保障する21世紀型のグランドプランの開発を

1 家庭学習の様子

家庭での1日の勉強時間は30分以下が半数を超える。勉強量が多くて、自分で勉強する力がある子は、学力も高い傾向がある。

ここでは、小学生の家庭での勉強の様子（勉強量と学習態度）について確認する。

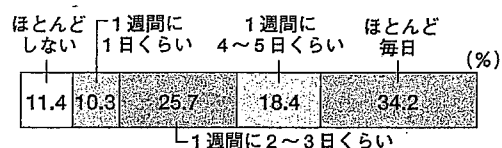
最初に、調査対象である小学5、6年生は、学校外でどのくらいの時間を勉強に費やしているのだろうか。図2-1は1週間あたりの家庭での勉強日数を示している。これを見ると、「ほとんど毎日」という回答がもっとも多く、およそ3人に1人である。「1週間に1日くらい」「ほとんどしない」と回答した小学生はいずれも1割強で、家で勉強しない子は少数である。

続いて、塾での勉強を除いた1日の勉強時間（図2-2）を聞いたところ、「ほとんどしない」12.7%、「15分くらい」14.5%、「30分くらい」28.3%となっていて、これらを合計すると5割を超える。家で勉強するのは30分以下というのが多数である。

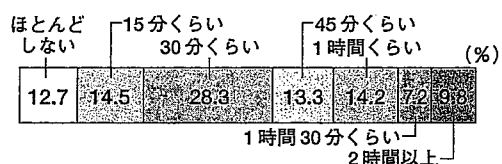
それでは、塾ではどれくらい勉強しているのだろうか。図2-3をみると、通塾者は4割強である。通塾者の16.8%が「1日」、39.1%が「2日」通っていて、合わせると55.9%が2日以下である。1回あたりの学習時間は「1時間くらい」と「1時間30分くらい」を合わせた1時間台の回答が46.3%と多いが、「3時間以上」という回答も2割以上いる。

次に、家庭での学習態度について検討しよう。

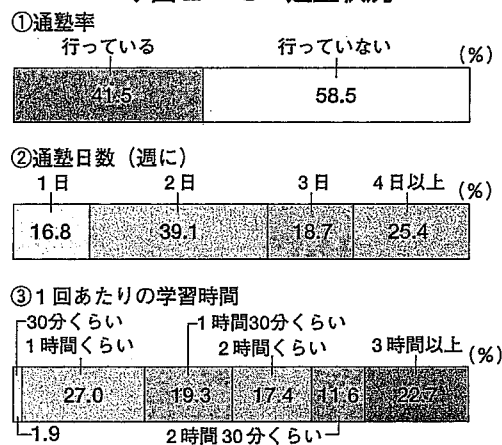
◆図2-1 家での勉強日数



◆図2-2 家での勉強時間



◆図2-3 通塾状況



2 子どもの未来像調査—小学5年生、2001年

表10 テレビの視聴時間

	東京	ソウル	台北	マジソン	全体
ほとんど見ない	2.3	10.4	10.3	9.2	
30分	4.9	10.4	14.9	14.1	
1時間	8.2	17.0	16.2	14.8	
1時間以内小計	15.4	37.8	41.4	38.1	33.2
1時間半	11.1	13.9	14.9	16.6	14.1
2時間	13.4	15.6	12.2	8.8	12.5
2時間半	14.0	8.5	10.4	10.7	10.9
3時間	19.2	10.9	11.4	9.5	
4時間	14.6	7.6	5.3	6.2	
5時間以上	12.2	5.0	6.4	10.4	
3時間以上小計	46.0	23.5	23.1	26.1	29.3

表 11 家庭学習の時間

	東京	ソウル	台北	マジソン	
ほとんどしない	9.3	3.6	7.2	14.7	
15分	9.3	1.7	8.5	18.5	
30分	27.7	8.1	17.9	28.3	
30分以内小計	46.3	13.4	33.6	61.5	38.7
1時間	19.3	17.8	17.6	21.7	19.1
1時間半	13.0	18.0	14.5	7.5	13.3
2時間	7.7	20.0	14.7	5.4	
2時間半	5.4	15.0	10.9	1.4	
3時間以上	8.3	15.7	8.7	2.9	
2時間以上小計	21.4	50.7	33.6	9.7	28.9

表 12 未来への見通し

		東京	ソウル	台北	マジソン	全体
好きな相手と結婚	きっと	17.6	42.8	20.8	*51.9	
	多分	37.9	44.3	62.6	37.7	
	できる小計	55.5	87.1	83.4	89.6	79.0
幸せな家庭作り	きっと	30.5	64.7	30.3	*73.3	
	多分	49.5	29.8	58.3	21.3	
	できる小計	80.0	94.5	86.6	94.6	88.9
仕事で成功	きっと	20.4	39.8	17.5	*72.0	
	多分	54.3	41.0	65.4	18.6	
	できる小計	74.7	80.8	82.9	90.6	82.3
社会的に有名に	きっと	10.5	21.9	5.9	*40.9	
	多分	54.3	41.0	65.4	18.6	
	できる小計	65.8	62.9	71.3	89.5	72.4
金持ちになる	きっと	15.0	26.7	0.6	*53.5	
	多分	22.5	38.9	43.2	26.4	
	できる小計	37.5	65.6	43.8	79.9	56.7

表 13 子どもの体調

		東京	ソウル	台北	マジソン	全体
朝に疲れ	とても	12.0	36.5	28.2	44.2	
	かなり	9.8	27.9	17.1	33.4	
	小計	@21.8	64.4	45.3	77.6	52.3
登校したくない	とても	6.4	10.5	14.2	30.6	
	かなり	8.3	14.8	12.0	22.9	
	小計	@14.7	25.3	26.2	53.5	29.9
友から嫌われる	とても	1.5	5.8	9.3	3.0	
	かなり	3.8	7.2	6.9	7.5	
	小計	@5.3	13.0	16.2	10.5	11.3

要約

ソウル、台北に同質性
マジソンの子の明るさ